

**木簡研究 第4号**

1982年11月刊 頒価 3500円

卷頭言 一木簡保存法の思い出一

坪井清足

1981年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(4)

呪符木簡の系譜

和田 萃

木簡と上代文学 一水産物付札をめぐって一

小谷 博泰

「漆紙文書」出土概要

佐藤宗諱

**木簡研究 第5号**

1983年11月刊 頒価 3500円

卷頭言 一木簡史の研究について一

関 晃

1982年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(5)

字訓史資料としての平城宮木簡

小林芳規

—古事記の用字法との比較を方法として一

平城宮出土の衛士関係木簡について

鬼頭清明

木簡とコンピュータ

田中琢

書評『草戸千軒 一木簡1—』

水藤真

**木簡研究 第6号**

1984年11月刊 頒価 3500円

卷頭言 一記紀批判と木簡一

直木孝次郎

1983年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(6)

山田英雄

平安時代の日記にみえる木簡

鎌田元一

日本古代の人口

『木簡研究』1～5号総目次

**木簡研究 第7号**

1985年11月刊 頒価 3800円

卷頭言 一刀筆の吏一

土田直鎮

1984年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(7)

早川庄八

公式様文書と文書木簡

大庭脩

中国における最近の漢簡研究

田中琢

英国出土のローマ木簡

石上英一

木簡史料紹介 一牛札一

**木簡研究 第8号**

1986年11月刊 頒価 3800円

卷頭言 一最後まで残る仕事一

青木和夫

1985年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(8)

李學勤

中国簡牘研究の新動向

(訳)菅谷文則

中国簡牘研究の新しい動向

原秀三郎

倉札・札家考

栄原永遠男

柚井遺跡出土木簡の再検討

志田原重人

出土の文字資料からみた中世民衆生活の一面

—草戸千軒町遺跡を中心にして—

創刊号～3号は品切れ。4号以降はいずれも残部僅少。

送料 1冊 500円, 2冊 600円, 3冊 700円, 4冊 800円, 5～10冊 1500円